

丹羽鐵(株) 本社工場 照明改修



所在地：愛知県名古屋市中川区法華2丁目101番地
敷地面積：4,496㎡
建屋面積：2,416㎡
構造・規模：鉄骨コンクリート造、地上3階建（本社事務所）
鉄骨造、平屋建（工場・倉庫）
照明改修施工：日本街路灯製造(株)
照明改修完成：平成23年10月

S141

愛知県名古屋市の大手鋼管加工販売業である丹羽鐵(株)。労働環境の改善や省エネ・CO₂排出量の削減を目的に、本社工場内の照明をLED高天井器具に更新し、大幅な省エネを実現しました。

全社で取り組む改善運動に基づき、本社工場4棟の照明をLEDに更新

大正14年に創業した老舗の鋼管加工販売業である丹羽鐵(株)は、工場をはじめ全社で独自の改善運動N・K・U（丹羽鐵改善運動）に取り組み、社内環境の改善や美化運動を推進し、品質管理の向上に役立てています。

この運動に基づき、社内環境・労働環境の改善や省エネ・CO₂排出量の削減を図るため、本社工場4棟の天井照明をすべてLED高天井器具に更新され、大幅な省エネ化とCO₂の削減が見込まれています。

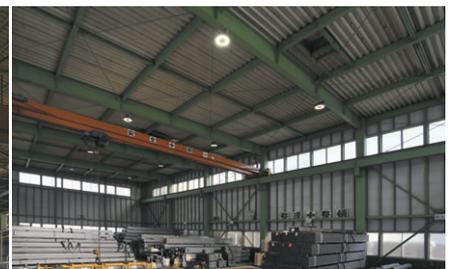
HF400W器具から200WLED器具に更新。大幅な省エネはもちろん製品外観の目視探傷検査の精度も向上

本社工場4棟で使用されていた既存照明（器具取付高さ8m）の400W水銀灯高天井用反射笠器具（全光束22,000lm）35台から、省エネ性能に優れ、高天井にも対応できる明るさで、先進の200WLED高天井器具（全光束25,050lm）30台に更新し、同時に補助灯もLED化。これにより既存器具と比較して、消費電力を約40%、CO₂排出量11トン削減可能としています。明るさも既存と同等以上が得られており、製品外観目視探傷検査において精度が向上したり、部品交換がしやすくなったほか、伝票の読み間違いのリスクも低減されるなどの作業環境アップをもたらしています。

また、点灯するまでに時間がかかった既存のHID器具と違って、即点灯するLED器具により作業準備時間がその分減少したこと、耐用年数も既存器具の4倍（40,000時間）の長寿命により、困難な高天井でのランプ交換も大幅に軽減したなどの効果が生み出されています。



A・B棟のLED照明 400W水銀灯高天井用反射笠器具から200WLED高天井器具に更新し、大幅な省エネ・CO₂排出量を削減



D棟の異型鋼管加工工場のLED照明

地上8m高さの天井鋼管トラスに約5m間隔で200WLED高天井器具を配列。省エネと作業環境アップが両立

更新されたLED高天井器具

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
工場内	LED高天井器具	LEDJ-20021W-DJ2	30	LED 消費電力200W